

東京の消防白書 2018

平成30年版

White Paper on

TOKYO

Fire Service

2018



東京消防庁

TOKYO FIRE DEPARTMENT

東京の消防白書 2018

平成30年版

White Paper on

TOKYO

Fire Service

2018

まえがき

東京消防庁は、昭和 23 年 3 月 7 日に発足以来、ちょうど 70 年が経過しました。これまで、都民の生命、身体及び財産を災害から守るため、職員一丸となって業務にまい進してまいりました。

平成 29 年中は、東京消防庁管内において、築地場外市場の火災や小田急線沿線火災、台風 21 号による水害をはじめ、様々な災害が発生しました。

一方、救急出場件数も 785,184 件にのぼり、過去最多の件数となりました。

また、海外においても、東京消防庁の隊員 6 名が国際消防救助隊として派遣されたメキシコ中部地震や、ニューヨークなど各地でのテロ災害、多くの犠牲者を生んだ韓国のスポーツ施設ビル火災、そして、フィリピン南部ミンダナオ島のショッピングモール火災など、都市の安全を脅かす災害が多数発生しました。

東京では 2019 年に「ラグビーワールドカップ 2019 日本大会」、2020 年に「東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会」という国際的な大規模行事が開催されます。

当庁としては、どちらの大会も無事終了させるため、すべての職員が参画し、準備に取り組んでいるところです。

さらに、今年の災害を新たな教訓とし、ひとつでも多くの建物の安全性を向上させ、どんな災害にも的確に対応し、一人でも多くの命を救えるよう、引き続き、火災をはじめ、今後、発生が危惧されている首都直下地震・大規模複合災害、世界各地で頻発するテロ災害への対応など、あらゆる災害・救急事象に対し、万全な災害対応体制の確立を図っていく必要があります。

今後も、都民の皆様への消防に対する高い期待に応えるとともに、一人でも多くの人に防災に関心を持ってもらうため、国内外に「セーフシティ東京」を強力に発信していきます。

平成 30 年 10 月

東京消防庁 消防総監

村上 研一

東京の消防白書 2018 目次

まえがき

目次

トピックス

特集 1 災害の記録 2

「8月 築地市場場外店舗から出火! 11時間を超える消防活動! 消防車両 67台、消防隊員 263名出場!」

「1月 高層マンション出火!」

「3月 子どもが深さ約 11mの井戸に転落、救助!」

「3月 木造住宅から出火! 17棟焼損!」

「9月 建物から列車に燃え移った!」

「10月 台風 21号上陸! 多摩川増水、取り残された 9人救助!」

「10月 ビル火災! 12人救助!」

「12月 渋谷センター街でビル火災!」

「9月 メキシコでM 7.1の大地震発生! 国際消防救助隊に 6人派遣!」

特集 2 救急・防災・予防 18

平成 29年中の救急出場件数が過去最多を更新

まちかど防災訓練車 運用開始 ~あなたは「もしも」に備えていますか?~

VR 防災体験車 (VR BOSAI) 運用開始 ~VR 技術で、これまでにない臨場感あふれる疑似体験~

東京 2020 大会競技会場の使用検査を実施、新設競技会場の優マーク認定第 1号!

特集 3 消防力の充実強化 26

1 最新の消防装備

消防ヘリ 4代目「ちどり」 運航開始 ~機動力向上、航空消防体制のスピード化を実現~

大型消防救助艇「おおえど」 運航開始 ~曳航能力を有する救助艇~

2 最新の消防施設

(1) 南多摩総合防災施設 運用開始 ~大規模災害への対応拠点として~

(2) 町田消防署 運用開始 ~免震装置を備えた庁舎と充実した訓練施設~

(3) 奥多摩消防署 運用開始 ~多摩産材を使用、全面ガラス張りの開放的庁舎~

(4) 4箇所の出張所 運用開始 ~地域の防災拠点として~

特集 4 消防団 36

特集 5 東京 2020 大会に向けた東京消防庁の取組 40

第1節 火災の現況と近年の傾向

～火災の恐ろしさを知る～

1	火災の状況	50
2	火災による死傷者の状況	54
	(1) 火災による死者 (2) 火災による負傷者	
3	主な出火原因別発生状況	55
4	建物出火用途別の火災状況	57
5	住宅火災の現況	58
	(1) 住宅火災の状況 (2) 住宅火災による死者の状況	
	(3) 住宅用火災警報器の設置状況	

第2節 消防活動の現況

～精強な消防部隊とその活動～

1	火災出場の状況	63
	(1) 出場件数(車両数)・出場人員、活動時間 (2) 救助・避難誘導人員	
2	救助活動の状況	64
	(1) 出場件数(車両数)・出場人員、活動時間 (2) 救助件数・人員	
3	危険排除等の状況	65
4	緊急確認の状況	66
5	救護活動(PA連携)の状況	67

第3節 救急活動の現況

～過去最多の救急件数と#7119の有効活用～

1	救急出場の状況	68
	(1) 救急活動総括表 (2) 過去5年間の推移 (3) 日別最多出場件数	
	(4) 地域別救急件数 (5) 駅舎別救急件数 (6) 活動時間・距離	
	(7) 事故種別ごとの出場件数 (8) 月別・時間帯別出場件数	
2	救護・搬送人員の状況	75
	(1) 救護・搬送人員過去5年間の推移 (2) 搬送人員	
	(3) 心臓機能停止傷病者搬送人員	

3	都民等による応急手当の実施状況	80
	(1) 救命講習受講者の推移 (2) 応急手当の状況	
	(3) 応急手当実施者 (4) 事故種別ごとの応急手当内容・実施者	
4	東京消防庁救急相談センター（# 7119）の現況	84
	(1) 対応内容別受付状況 (2) 救急相談の内訳 (3) 相談対象者の年齢	

第4節 防災活動の現況

～地域防災力の向上へ向けて～

1	防火防災訓練の実施状況	86
	(1) 防火防災訓練 (2) 総合防災教育	
2	総合的な防火防災診断の実施状況	87
3	日常生活事故の発生状況	88
	(1) 平成 29 年中の概要 (2) 乳幼児（5歳以下）の事故発生状況	
	(3) 高齢者（65歳以上）の事故発生状況	
4	家具類の転倒・落下・移動防止対策の実施状況と実施率	92
	(1) 家具類の転倒・落下・移動防止対策の実施率	
	(2) 高層マンションの家具等の転倒率	
5	災害時支援ボランティアの状況	94
	(1) 登録者数 (2) 活動項目別のボランティア活動参加者数	

第5節 予防活動の現況

～火災を未然に防ぐために～

1	火災予防査察の現況	96
	(1) 立入検査実施状況 (2) 行政措置と違対象物の公表制度の状況	
	(3) 優良防火対象物認定表示制度（優マーク制度）の状況	
	(4) 各種点検報告の状況	
2	建物数の推移と防火管理者選任状況	101
	(1) 建物数の推移 (2) 防火管理者選任状況	
3	事業所における自衛消防訓練の状況	106
4	危険物行政の現況	106
	(1) 施設区分別にみた危険物施設の実態 (2) 施設区分別の事故発生状況	
	(3) 事故種別ごとの発生状況 (4) 発生要因別の事故発生状況	
	(5) 危険物施設等の事故事例	

第2章

東京消防庁の組織と活動

第1節 組織

～セーフシティ東京を担う～

1	東京消防庁の概要	114
	(1) 東京消防庁のあゆみ (2) 消防の任務 (3) 重点施策・予算	
2	組織体制	117
	(1) 階級・職員定数 (2) 組織図 (3) 東京消防庁管轄区域	
	(4) 東京消防庁管轄区域(分署・出張所) (5) 消防車両等の配置状況	

第2節 消防活動体制

～一人でも多くの命を救うために～

1	出場体制	128
2	消火活動	130
3	救助活動	131
	(1) 特別救助隊 (2) 水難救助隊 (3) 山岳救助隊	
	(4) 消防救助機動部隊 (5) 航空消防救助機動部隊	
	(6) 安全管理体制	
4	救急活動	134
	(1) 救急活動体制 (2) 救急医療機関との連携体制 (3) 救急車の適正利用	
	(4) 応急救護知識技術の普及体制 (5) 患者等搬送事業者	
	(6) 救急業務の適正な推進に関する機関等	
5	特殊災害対策	141
6	航空消防	144
7	港湾消防	148
8	指令管制	150
	(1) 総合指令室 (2) 119番通報の仕組み	
9	消防応援	154
	(1) 応援協定 (2) 緊急消防援助隊 (3) 国際消防救助隊	
10	訓練体制	157
	(1) 消防活動技術訓練効果確認 (2) 消防救助技術大会	

第3節 防災行政

～自助・共助と備えの大切さ～

1	震災対策	160
	(1) 基本方針 (2) 地震火災に関する調査研究 (3) 室内安全対策 (4) 防火防災訓練 (5) 災害時支援ボランティア	
2	住宅防火対策	170
	(1) 出火防止対策 (2) 住宅用防災機器等の普及促進	
3	日常生活事故防止対策	174
	(1) 子供の事故防止対策 (2) 高齢者の事故防止対策 (3) 季節の事故に関する事故防止対策 (4) 社会的関心が高い事故及び重大事故防止対策	
4	要配慮者の安全対策	176
	(1) 要配慮者の居住環境の安全化 (2) 要配慮者及び支援者の防災行動力の強化 (3) 要配慮者の安全を確保する通報制度	
5	自主防災組織の育成指導	180
	(1) 女性防火組織 (2) 消防少年団 (3) 幼年消防クラブ	
6	消防水利	182

第4節 予防行政

～東京2020大会へ向け建物の安全性を確保～

1	建物の設計段階からの防火安全	184
	(1) 消防同意 (2) 建物の使用・変更等の届出 (3) 消防用設備等の設置・変更等の届出 (4) 火気設備・電気設備等の設置・変更等の届出 (5) 使用検査・中間検査 (6) 防火安全技術講習	
2	危険物規制	188
	(1) 危険物施設の規制と保安管理 (2) 危険物施設における地震対策の推進 (3) ガスの保安対策と届出	
3	火災予防査察	190
	(1) 立入検査 (2) 行政措置 (3) 安全・安心情報の発信 (4) 点検報告制度	
4	防火防災管理	194
	(1) 防火防災管理制度 (2) 自衛消防隊及び自衛消防訓練 (3) 自動通報	
5	資格試験と講習	204
6	火災調査	208
	(1) 火災調査の目的 (2) 火災調査体制 (3) 火災調査業務	

第5節 広報広聴活動 ～都民のニーズに合わせた広報～

1	広報活動の概要	212
	(1) 主な広報媒体 (2) 主な広報行事	
2	広聴活動の概要	215
	(1) 都民相談窓口 (2) 消防に関する世論調査・インターネット調査 (3) イベント会場におけるアンケート	

第6節 教育・研修体制 ～消防人を育てる～

1	消防学校の沿革・役割	216
2	学校教養	218
	(1) 初任教育 (2) 幹部研修 (3) 専科研修	
3	委託教養	221
	(1) 委託研修 (2) 受託研修	

第7節 消防技術安全所 ～科学的見地から都民と消防隊員の安全を守る～

1	沿革・役割	222
	(1) 沿革 (2) 役割	
2	災害活動支援等	223
	(1) 災害現場における活動支援 (2) 火災予防普及に係る広報活動協力	
3	火災鑑定等	224
	(1) 火災鑑定 (2) 危険物判定 (3) 分析測定	
4	技術改良検証等	225
	(1) 計画に基づく検証 (2) 臨時改良検証 (3) 共同改良検証	

第8節 装備工場 ～昼夜を問わず消防隊をサポート～

1	装備工場のあゆみ	228
2	業務内容	228
	(1) 確実な機器を災害現場へ (2) 所属支援体制	
3	大規模災害等への支援	229

第9節 国際化への対応 ～グローバルな消防へ～

- 1 国際協力.....230
 - (1) IRT（国際消防救助隊）
 - (2) 海外への技術支援等
- 2 国際会議への参加.....232
- 3 東京都在住または滞在中の外国人への対応233
 - (1) 安全安心に関する情報の発信
 - (2) 英語対応救急隊
 - (3) コミュニケーション支援ツール

第3章

消防団の組織と活動

第1節 組織 ～地域を守る消防団～

- 1 消防団の概要.....237
- 2 特別区消防団の体制等.....238
 - (1) 設置
 - (2) 任務
 - (3) 活動体制
 - (4) 主な行事
 - (5) 施設・装備資機材
 - (6) 消防団の充実強化を図る制度
 - (7) 消防学校が実施している学校訓練
- 3 多摩・島しょ地域の消防団の体制等244
 - (1) 各市町村主催による教育訓練
 - (2) 東京都消防訓練所が実施している教育訓練

第2節 活動 ～地域防災力の要～

- 1 活動状況（統計）.....246
 - (1) 出場件数
 - (2) 警戒件数
 - (3) 教育訓練件数
- 2 活動事例.....247
 - (1) 災害活動
 - (2) 教育訓練
 - (3) 消防特別警戒
 - (4) 消防演習
 - (5) 総合防災教育等

附属資料

附属資料 1 火災予防審議会	254
(1) 人命安全対策部会 (2) 地震対策部会	
附属資料 2 見学・体験施設の紹介	255
消防博物館 防災館	
附属資料 3 東京消防庁音楽隊	260
(1) 音楽隊 (2) カラーガーズ隊 (3) 主な年間演奏活動予定	
附属資料 4 統計表	261
附属資料 5 職員の採用情報	321
索引	322
図表索引	324